

リン酸鉄・リン酸亜鉛に代わるジルコニウム表面処理剤

“持続可能な社会の実現に向けて”

LCA（ライフサイクルアセスメント：当社試算値）

リン酸亜鉛：12.6g-CO₂/m² ⇨ PALLUCID：約3.6g-CO₂/m²



CO₂
約70%減

Environment Friendly

※ 本CO₂排出量はm²当たりを使用される薬剤量をベースとして、原料、製造、輸送工程から発生するCO₂量を算出しております
原料のCO₂排出換算係数はIDEAv2.3を参照しておりますが、未記載情報については弊社試算値を適用しています



注) 試算時の附着量

リン酸亜鉛：鉄材：2.3g/m²、亜鉛メッキ材：4.0g/m²、アルミ材：1.5g/m²

PALLUCID：鉄材：40mg/m²、亜鉛メッキ材：50mg/m²、アルミ材：30mg/m²

CO₂排出量が低減されるため、カーボンニュートラルの実現に貢献します

※ リン酸（リン酸亜鉛含む）は昨今の中国での電力規制の影響による黄燐の供給リスクの影響を受けて、安定供給、価格高騰が懸念されています（2021.10.7現在）

環境

リン・ニッケル・マンガンを含まず、
リン酸亜鉛処理に比べ重金属を低減！

リン酸亜鉛を100%とした場合の比較

●ニッケル 含有量
●マンガン 0%

●リン酸 含有量
0%

●硝酸塩 含有量
約60%減*

●フッ素 含有量
約50%減*

*使用条件により異なる場合もございます。

スラッジ発生量は、リン酸亜鉛の
1/10以下と大幅に削減！

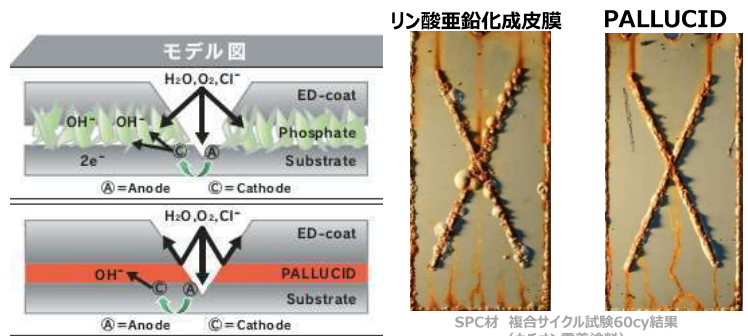


* スラッジ発生量は1/10以下になりますが、処理液は水酸化鉄の浮遊により濁ります
当社推奨スラッジ除去装置を使用することで処理液の濁りは解消できます

産業廃棄物のスラッジを大幅に減らせるため、コストも環境負荷も低減できます

品質

リン酸亜鉛同等以上の耐食性！



SPC材 複合サイクル試験60cy結果
(カチオン電着塗料)

ジルコニウム皮膜のバリアー効果で腐食を抑制します

工程短縮

表面調整工程を必要としないためライン長の短縮が可能



表面調整工程に使用していた薬剤・供給水が不要！
水資源保護並びに排水処理コストが削減できます

PARKER CHEMICAL CONTROLLERとの併用で更なる薬剤使用量を低減し持続可能な社会に貢献します



NIHON PARKERIZING CO., LTD.

<https://www.parker.co.jp/corporate/profile/offices.html>